

# 神に捨てられたイエス

マルコの福音書 15:22～39

## きょうのお話の要点

「わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか」というイエスの十字架上の叫びは、さまざまに解釈されてきました。十字架から逃げたかったのではないか、と言う人も少なくありません。しかし、イエスが十字架上で発した七つのことばのすべてを検証していくとこの謎が解けます。十字架上の死はやはり私たちの罪の身代わりだったのです。

## I. 十字架上の七つのことば

1. 

そのとき、イエスはこう言われた。「**父よ、彼らをお救いください。彼らは、自分が何をしているのかが分かっていないのです。**」(ルカ 23:34)
2. 

イエスは彼に言われた。「**まことに、あなたに言います。あなたは今日、わたしとともにパラダイスにいます。**」(ルカ 23:43)
3. 

イエスは、母とそばに立っている愛する弟子を見て、母に「**女の方、ご覧なさい。あなたの息子です**」と言われた。19:27 それから、その弟子に「**ご覧なさい。あなたの母です**」と言われた。その時から、この弟子は彼女を自分のところに引き取った。(ヨハネ 19:26,27)
4. 

そして三時に、イエスは大声で叫ばれた。「**エロイ、エロイ、レマ、サバクタニ。**」訳すと「**わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか**」という意味である。(マルコ 15:34)  
三時ごろ、イエスは大声で叫ばれた。「**エリ、エリ、レマ、サバクタニ。**」これは、「**わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか**」という意味である。(マタイ 27:46)
5. 

それから、イエスはすべてのことが完了したのを知ると、聖書が成就するために、「**わたしは渇く**」と言われた。(ヨハネ 19:28)
6. 

イエスは酸いぶどう酒を受けると、「**完了した**」と言われた。そして、頭を垂れて霊をお渡しになった。(ヨハネ 19:30)
7. 

イエスは大声で叫ばれた。「**父よ、わたしの霊をあなたの御手にゆだねます。**」こう言って、息を引き取られた。(ルカ 23:46)

## II. 十字架上のことば(4)のミステリー

1. なぜイエスの十字架が特別なのか  
当時、十字架刑はありふれた日常の光景であった
2. 詩篇22篇1節のことばそのもの
  - 1節の朗唱＝1篇の朗唱
  - 詩篇 22 篇＝ 十字架＋復活＋賛美 神の永遠のみわざ
3. ことばの変化 「父よ」(御父と御子)  
→ 「わが神、わが神」(神と人間、創造者と被造物)
4. イエスでなければ言えないことば  
「どうしてわたしをお見捨てになったのですか」
5. キリストが見捨てられてくださったからこそ

実にキリストは、私たちがまだ弱かったころ、定められた時に、不敬虔な者たちのために死んでくださいました。正しい人のためであっても、死ぬ人はほとんどいません。善良な人のためなら、進んで死ぬ人がいるかもしれませんが、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死なれたことによって、神は私たちに對するご自分の愛を明らかにしておられます。  
(ローマ人への手紙 5:6～8)

# 福音メッセージ 神に捨てられたイエス

マルコの福音書 15章 22～39節 【新改訳2017】

- 22 彼らはイエスを、ゴルゴタという所（訳すと、どくろの場所）に連れて行った。
- 23 彼らは、没薬を混ぜたぶどう酒を与えようとしたが、イエスはお受けにならなかった。
- 24 それから、彼らはイエスを十字架につけた。そして、くじを引いて、だれが何を取るかを決め、イエスの衣を分けた。
- 25 彼らがイエスを十字架につけたのは、午前九時であった。
- 26 イエスの罪状書きには、「ユダヤ人の王」と書いてあった。
- 27 彼らは、イエスと一緒に二人の強盗を、一人は右に、一人は左に、十字架につけた。
- 28 【本節欠如】
- 29 通りすがりの人たちは、頭を振りながらイエスをののしって言った。「おい、神殿を壊して三日で建てる人よ。
- 30 十字架から降りて来て、自分を救ってみろ。」
- 31 同じように、祭司長たちも律法学者たちと一緒にあって、代わる代わるイエスを嘲って言った。「他人は救ったが、自分は救えない。
- 32 キリスト、イスラエルの王に、今、十字架から降りてもらおう。それを見たら信じよう。」
- また、一緒に十字架につけられていた者たちもイエスをののしった。
- 33 さて、十二時になったとき、闇が全地をおおい、午後三時まで続いた。
- 34 そして三時に、イエスは大声で叫ばれた。「エロイ、エロイ、レマ、サバクタニ。」
- 訳すと「わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか」という意味である。
- 35 そばに立っていた人たちの何人かがこれを聞いて言った。「ほら、エリヤを呼んでいる。」
- 36 すると一人が駆け寄り、海綿に酸いぶどう酒を含ませて、葦の棒に付け、
- 「待て。エリヤが降ろしに来るか見てみよう」と言って、イエスに飲ませようとした。
- 37 しかし、イエスは大声をあげて、息を引き取られた。
- 38 すると、神殿の幕が上から下まで真っ二つに裂けた。
- 39 イエスの正面に立っていた百人隊長は、イエスがこのように息を引き取られたのを見て言った。「この方は本当に神の子であった。」